

問1 かがみではね返した日光を、日かげのかべに当てると、光の通り道はどのようになっていますか。

問2 出ている音を止めたいとき、どのようにすればよいですか。

問3 虫めがねを使って日光を紙にあてると、紙にあたっている明るい部分の大きさをかえるためには、何をかえればよいですか。

問4 虫めがねを使って日光を1つの場所に集めると、日光が当たった部分は、まわりのほかの部分とくらべてどのようになりますか。

問5 虫めがねで日光を集めるとき、日光が当たる明るい部分の大きさを小さくしていくと、その部分はどのようになりますか。

問6 かがみを使ってはね返した日光は、どのように進みますか。

問7 かがみではね返した日光をかべに当てたとき、日光が当たったところの様子はどうなりますか。

問8 虫めがねと紙のきよりをいろいろとかえると、紙にあたっている日光の明るい部分はどのようになりますか。

問9 たいこ太鼓（たいこたいこ）をたたいて大きい音を出したとき、たいこ太鼓の皮のふるえ方はどうなっていますか。

問10 かがみではね返した日光を日かげに置いた温度計おに当てると、温度計の目もりはどうなりますか。

問11 音がつたわるとき、音をつたえているものはどのようになっていますか。

問12 かがみではね返した日光を重ねる枚数を、3枚から5枚に増やすと、当たっている場所の明るさと温度へんかはどう変化しますか。

問13 ものから音が出るとき、そのものはどのようになっていますか。

問14 音をつたえているもののふるえを止めると、音はどうなりますか。

問15 がっき楽器（がっきがっき）から小さい音を出したいとき、もののふるえ方はどのようにすればよいですか。

問16 かがみではね返した日光を、同じ場所にたくさん重ねて当てると、当たっている場所の明るさと温度はどうなりますか。

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え まっすぐな線のようにになっている	はね返した日光はまっすぐに進むため、かべに届くまでの通り道もまっすぐな線になります。
問2	答え もののふるえを止める	もののふるえを止めると、出ている音はとまります。
問3	答え 虫めがねと紙のきより	虫めがねと紙のあいだのきよりをかえると、日光が当たっている明るい部分の大きさをかえることができます。
問4	答え まわりよりも明るくなる	虫めがねで日光を集めると、日光が当たった部分はほかの部分よりも明るくなります。
問5	答え さらに明るくなり、あつくなる	虫めがねで集めた日光の明るい部分を小さくするほど、その部分は明るくなり、あつくなります。
問6	答え まっすぐに進む	かがみではね返した日光は、曲がったりせずまっすぐに進む性質があります。
問7	答え 明るくなり、温度が高くなる	かがみではね返した日光が当たったところは、光が当たることで明るくなり、温度も高くなります。
問8	答え 明るい部分の大きさがかわる。	虫めがねと紙のあいだのきよりをかえることで、日光が当たっている明るい部分の大きさがかわります。
問9	答え 大きくふるえている	大きい音が出るときは、音を出しているもののふるえが大きくなります。
問10	答え 上がる	はね返した日光が当たるとその場所の温度が高くなるため、温度計の目もりは上がります。
問11	答え ふるえている	音がつたわるとき、音をつたえているものはふるえています。
問12	答え さらに明るくなり、さらに温度が高くなる	日光を重ねる枚数を増やす（たくさん重ねる）ほど、当たっているところはより明るくなり、より温度が高くなります。
問13	答え ふるえている	ものから音が出るとき、そのものは細かくふるえています。
問14	答え つたわらなくなる	音をつたえているもののふるえを止めると、音はつたわらなくなります。
問15	答え ふるえを小さくする	小さい音が出るときは、音を出しているもののふるえが小さくなります。
問16	答え 明るくなり、温度が高くなる	はね返した日光をたくさん重ねて当てると、当たっているところは、より明るくなり、より温度が高くなります。